

# B300-Bassextention

## Active Studio Subwoofer

MADE IN GERMANY

KS digital B300-Bassextentionは、A200mk2またはA500メイン・モニターのパフォーマンスを向上させる理想的なパートナーとして開発されました。

### 〈A-LINE用ベースエクステンション〉

ペア当たり1000 Wの強力なアンプで駆動する2つの10 inchウーファーユニットによって低音域の再生が極めて容易になります。音圧レベルで考えるならばA-LINEシリーズはB300なしでも十分な低音域の再生が可能です。B300を使用した全体的なセットアップは異なるパフォーマンス・クラスで表現されます。トップのバス・ドライバーと組み合わせることで、振動板面積が3倍になり、低音の波面がほぼ平面になります。この波面は、部屋での低音知覚の変化につながり、「低音の伸び」という言葉では適切に表現されません。



B300

A500 + B300

### 〈内臓DSPによるトップスピーカーとのマッチング〉

内臓DSPのチューニングにより、B300は周波数、位相、タイムアライメントにおいてA-LINEモニターと完全に一致します。B300は各トップのサブアウトから供給されるため、フィルター設定、ディレイ、ボリュームなどは全てトップ+B300のシステム全体に影響し、1つのラウドスピーカーとして機能します。

### 〈専用リモコンKSD-RC (別売)〉

オプションのKSD-RCで設定したルームや配置に関連するEQやゲイン調整は、A200/B300またはA500/B300システム全体を経由して共通のモニターとして機能します。これにより、特許取得済みのFIRTEC™テクノロジーによる時間補正されたサウンド・コンバージョンによる高性能なリファレンス・モニターが実現します。トーンニュートラルと正確なインパルス忠実度は、レコーディング時、ミキシングモニターとして、あるいは最終リファレンスとしてマスタリング時など、プロフェッショナルな制作プロセスのあらゆる分野での応用を可能にします。



B300-BassextentionはA200 mk2 / A500のSub-Outと接続することで使用することができます。



## SPECIFICATIONS

デジタル信号処理	モノサブウーファー & EQ
レイテンシ(A-D-Aリニアフェイズ)	3 ms
入力	アナログXLR - バランス入力 +4dB(V)
入力インピーダンス	20 k $\Omega$
最大出力レベル	118 dB SPL (1m)
クロスオーバー周波数	80 Hz
スピーカーユニット	2×10 inch ベースドライバー
内蔵アンプ	500 W / 500 W ピーク
最大出力	350 W
オンボードコントロール	レベル, ディレイ
KSD-RC(別売)(有線接続)	ルームイコライゼーション, ベースレベルの微調整, 音量調整
周波数帯域	20 - 80 Hz
電源	115 V AC
アイドル時消費電力	12 W
外形寸法 (W×H×D)	300x 960 x 400 mm
重量	22kg
テーブルスタンド	なし